

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2071100222		
法人名	特定非営利活動法人 明日のシニア社会を考える会		
事業所名	ヒューマンヘリテージ安源寺		
所在地	長野県中野市安源寺字北原975番地1		
自己評価作成日	平成 26年 2月 25日	評価結果市町村受理日	平成 26年 4月 17日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

平成16年3月に中野市で最初に出来たグループホームで開所し10年が経ち、地域との関わりも多くなり、小学校との交流会等の機会も多く、利用者の方々はこの地域の中で楽しみを持って生活していただけるよう努めています。職員は利用者一人一人の気持ち、思い、希望を大切にし、一番に考え利用者本意のケアが出来るよう常に考え、話し合いを重ね、チームでケアしています。

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaijokensaku.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_2013_022_kihon=true&JigvosvoCd=2071100222-00&PrefCd=20&VersionCd=022
----------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成 26年 3月 13日		

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

平成16年3月に中野市で初の認知症グループホームとして1ユニットでオープンし、平成22年3月に2ユニットに増設された。開設から10年が経ち、当初の手探りに近い状態から研鑽を重ね職員の支援にも余裕を感じる。開設当初からのイーストユニットにはほぼオープン時から利用を開始し現在まで継続して暮らしている方もおり10年間という歴史の重みを感じさせる。平均介護度が2.8、平均年齢も86.8歳、90歳以上の方が5名と高齢化と重度化の様相を呈しつつある。すでに87を数え、5人のみとなった小学校の同級会が2ヶ月に1回開かれ毎回出席している利用者もいる。無二の親友が夏場はバイクに乗りホームの利用者を訪れ、冬場は高齢でもあり危険が伴うことからホームの職員が送迎し一日ゆっくりホームで歓談している。ホームでは本人が行きたい場所、会いたい人を大切にし、まさに「一期一会」の精神で限りある人生での要望に沿えるよう支援している。市内の2つの小学校の児童との交流も定期的かつ継続的にあり、ホームに迎え入れたり、音楽会や運動会にも出掛け、利用者の日々の暮らしの刺激となっている。中学生の職場体験学習の受け入れも継続的に行なわれ、感想文なども寄せられている。ホーム独自の理念にある通り「その人らしい生き方を見つけ」、「ここで暮らすことが人生の中で一番幸せと感じて頂ける」ように「心配り」を大切にしているホームである。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいの 3. 利用者の1/3くらいの 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
				○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
				○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
				○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
				○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
				○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない